

野矢茂樹「バラは暗闇でも赤いか？」学習プリント2の答え

★第一段 問題提起

「うれしかった話」

=

「光は色が存在するための条件であって

われわれが色を経験するための条件ではない」|| 発見

=

この発見がなぜうれしかったのか|| 主題

\_\_\_\_\_

★第二〜六段 「色」の捉え方についての議論 (①〜⑤)

①第二段 物理が描く色の世界|| 色は人の主観である

=

物には色はなく、世界は無色

=

人は世界から分離されている？

②第三段 常識的(直感的)な捉え方|| 世界は色にあふれている

=

色は物の性質であり、

人の感覚の中だけにあるのではないと考えたい

=

人と世界は結ばれているはず

③第四段 暗闇の中では光が当たらないからバラは赤くない

色は物の性質ではない||

やはり人は世界から分離されている？

④第五段 色は物に光が当たりできるものである

▼例「虹」↓気づき|| バラは人が見ていなくても赤い

⑤第六段 雷鳴が、空気を媒介にして世界の中で響くように、

色は物の性質でもなく、人の感覚でもない、

世界の中で「できごと」である

=

呆然とした

★結論 うれしかった理由

=

人は世界と色によって結ばれている

\_\_\_\_\_

